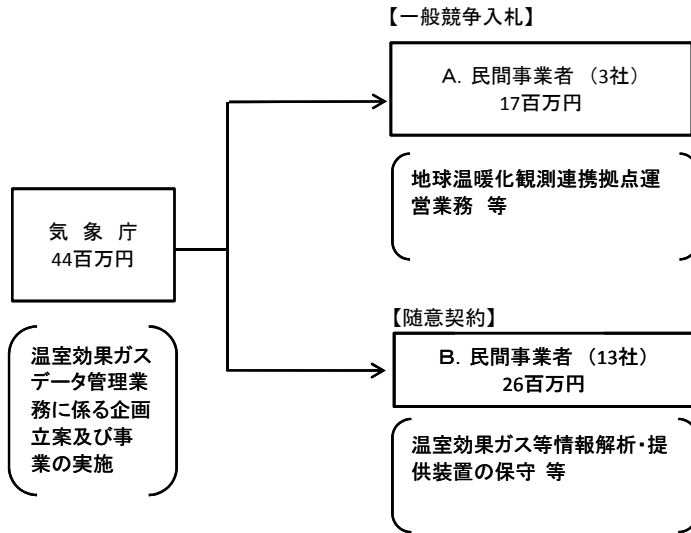


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	温室効果ガスデータ管理業務		担当部局庁	気象庁地球環境・海洋部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成2年度～		担当課室	地球環境業務課		課長	高野 清治	
会計区分	一般会計		施策名	10 自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	気象業務法(第3条、第11条 他) 地球温暖化対策の推進に関する法律(第3条)		関係する計画、通知等	第4次環境基本計画(平成24年4月27日閣議決定) 京都議定書目標達成計画(平成20年地球温暖化対策推進本部全部改定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	世界各地で観測された温室効果ガス等のデータを収集・管理・解析及び品質の評価を行い、全球規模の温室効果ガスの現状を国民等に広く公表するとともに、データを提供することにより地球温暖化防止に対する国内外の活動を支援する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	過去から現在までの温室効果ガス等の世界各地の観測データの収集・データベース化による一元管理・処理・解析・品質の評価を行い、全球規模の温室効果ガスの現状を気象庁や気象庁が運営・管理する世界気象機関(WMO)温室効果ガス世界資料センターのホームページで発表している。収集データに関する印刷物と磁気媒体を国内外の関係機関へ配布している。また、観測所及び観測の品質評価等を含めた関係機関との情報交換や観測に関する連携を推進している。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	45	45	45	50	41	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
	計	45	45	45	50	41		
	執行額	44	45	44				
執行率(%)	97.8%	100.0%	97.0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(23年度)	
	温室効果ガス等の濃度データ数について、地点数、要素数及び年数の積で平成23年度までの5年間に8,000に増やす。		成果実績 データ数	4,631	5,722	8,156	8,000	
			達成度 %	58	72	102		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	ダウンロードされたデータファイル		ファイル数	353,967	450,786 (353,967)	288,605 (450,786)	— (310,000)	
	観測データを収集・解析・評価した地点数		箇所 (当初見込み)	298	305 (298)	325 (305)	— (325)	
	印刷物(WMO WDCGG DATA SUMMARY)・磁気媒体(WMO WDCGG DVD)発行回数		回	2	2 (2)	2 (2)	— (2)	
単位当たりコスト	151 (円/個)		算出根拠	H23執行額/H23ダウンロードされたデータファイル数				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0	0	・更新に伴う温室効果ガス等データ収集・提供装置の借料の当然増17百万円				
	委員等旅費	1	1	・温暖化情報センター処理装置等の借料等の当然減▲13百万円				
	観測予報庁費	50	40	・前年度限りの経費▲13百万円				
	計	50	41					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・世界各地で観測された温室効果ガス等のデータを収集・管理・提供し、また、このデータを利用した解析及びデータの品質の評価を行い、全球規模の温室効果ガスの現状を国民等に広く公表している事業であり、政策の優先度が高く、かつ国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・地球温暖化観測連携拠点の運營業務の委託に当たっては一般競争入札を実施しており、その他の契約についても、できる限り一般競争入札により契約するよう努めている。 ・調達内容を吟味し、コスト縮減に努め、無駄のない予算の執行に努めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・世界各地で観測された温室効果ガスデータを一元的に収集・管理・解析し、さらに品質評価を施した上で国内外に提供することは、国内外の地球温暖化防止活動の支援に有効な手段である。 ・成果目標に対する達成度は確実に向上している。 ・温室効果ガス世界資料センターとして観測データを提供しているのは気象庁のみである(研究目的の観測データの提供は他機関も実施)。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>・地球温暖化監視のための温室効果ガス等の現状の把握は、世界各地の観測データを収集・管理・解析することによってできるものである。温室効果ガスデータ管理による信頼性の高い監視体制を維持することが、今後の地球温暖化対応政策の支援に不可欠である。</p> <p>・平成23年度は、平成24年度の温室効果ガス等データ処理・提供装置の更新に当たり、システムの構成を見直し運営経費の縮減に努めた。また、競争性の確保等による効率的な調達方法の実施に努めた。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善		<p>温室効果ガスの効率的かつ効果的な収集・処理を行うべき。 引き続き、調達の競争性を確保しつつ、複数年度契約の実施等による調達方法の改善を図り、コストの縮減に努めるべき。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善		<p>当然減による減額。 温室効果ガス等データ収集・提供装置の更新により、温室効果ガスの効率的かつ効果的な収集・処理を行う。 チーム所見を踏まえ、引き続き、調達の競争性を確保しつつ、複数年度契約の実施等による調達方法の改善を図り、コストの縮減に努める。</p>	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>・温室効果ガスの観測データ等については、気象庁が運用している以下の温室効果ガス世界資料センターのホームページにおいて公開している。 http://ds.data.jma.go.jp/gmd/wdcgg/jp/wdcgg_j.html</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	503	平成23年行政事業レビュー	480

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



諸謝金
73千円 ※

※少額のため千円単位

旅費
1百万円

A.(株)気象工学研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	地球温暖化観測連携拠点運営業務	14			
計		14	計		0
B.(株)エヌ・ティ・ティ・データ			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	温室効果ガス等情報解析・提供装置の保守	8			
計		8	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)気象工学研究所	地球温暖化観測連携拠点運営業務	14	3	非公表
2	(株)第一文真堂	電子計算機ほかの購入	2	3	92.5
3	(株)東洋ノーリツ	トナーカートリッジ(OKI等)ほかの購入	0.8	4	非公表
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エヌ・ティ・ティ・データ	温室効果ガス等情報解析・提供装置の保守	8	随意契約	
2	日立キャピタル(株)	温室効果ガス等情報解析・提供装置の借用 等	8	随意契約	
3	(株)第一文真堂	プリンタートナーほかの購入 等	3	随意契約	
4	(株)中村工業商会	工具類の購入 等	2	随意契約	
5	(有)サンブリッジ	カードリーダー他の購入 等	2	随意契約	
6	ケー・エンジニアリング(株)	2PINケーブル他の購入	0.8	随意契約	
7	(有限)アイワ	自己融着テープほかの購入 等	0.8	随意契約	
8	(株)イワナシ	マウスほかの購入 等	0.4	随意契約	
9	日本コムシス(株)	ネットワーク接続機器の購入及び取付調整	0.4	随意契約	
10	(株)フォーサイト	LAN敷設用品ほかの購入	0.2	随意契約	